

～第32回 敬老標語 最優秀賞決定～

ふたりとも ながいきしてね だいすきだ

登小学校 1年 高野夏次郎 さん

祖父の家 私の大事な 秘密基地

東中学校 3年 藤田羽々 さん

9月12日に「第32回敬老標語表彰式」が開催されました。

審査の結果、登小学校1年の高野夏次郎さんと東中学校3年の藤田羽々さんが最優秀賞に選ばれました。



余市町長賞（最優秀賞）のお2人▶

（右）東中学校3年 藤田 羽々さん

（左）登小学校1年 高野夏次郎さん



特集

第32回 敬老標語入賞作品 P.2

- P.3 あずましい余市カフェ／暮らしの講座
第49回 感謝のハガキ送付事業
- P.4 福祉講演会／スマホ教室／ふまねっと運動教室
- P.5 余市町生活支援・介護予防体制整備事業
- P.6・7 赤い羽根共同募金／令和8年度助成事業
- P.8 ふれあいフォトコンテスト作品募集
インフォメーション

発行 社会福祉法人余市町社会福祉協議会

〒046-0011 北海道余市郡余市町入舟町400番地

☎ (0135) 22-3156 FAX (0135) 23-3664

<http://www.yoichi-shakyo.or.jp/>



この広報誌は、社協会費・共同募金助成金・広告料の一部を活用しています。



第32回 敬老標語入賞作品決定!!

毎年9月の「敬老の日」にちなみ、多年にわたり社会に尽くしてきたお年寄りへの感謝の気持ちから実施してまいりました敬老標語の募集も今年で32回目を迎えました。今回も、小・中学校より多数の応募があり、審査の結果、入選作品が次のとおり決定しました。

余市町教育長賞（優秀賞）

祖母作る 愛情たっぷり なべつつく 沢町小学校6年 吉 崎 幸 春さん
長生きの ひけつはいつも 笑顔から 西中学校1年 高 島 諒さん

余市町校長会会長賞（優秀賞）

若々しい jijとばばを 尊敬するよ 大川小学校6年 堺 杏 夏さん
行くたびに 輝く笑顔 祖父と祖母 旭中学校2年 田 中 柚 杏さん

余市町老人クラブ連合会会長賞（優秀賞）

いつまでも わたしをみてて 祖父と祖母 沢町小学校5年 小 林 璃々花さん
夏休み お昼に食べる 祖母の味 西中学校2年 木 田 美 心さん

余市町地域子ども会育成連絡協議会会長賞（優秀賞）

毎日を 笑顔でいてね いつまでも 大川小学校6年 成 田 采 海さん

余市町民生委員協議会会長賞（優秀賞）

健康で いつも楽しく 長生きを 大川小学校4年 小 田 遥 斗さん

北海道新聞社余市支局長賞（優秀賞）

おじいちゃん いつも草かり ありがとう 登小学校3年 大 倉 玄太郎さん

余市町社会福祉協議会会長賞（優秀賞）

おばあちゃん いつもりょうりを ありがとう 登小学校2年 和 田 泉 希さん



余市町校長会会長
豊田一正氏
(余市町立西中学校校長)

第32回 敬老標語審査委員長・講評

余市町社会福祉協議会主催の敬老標語の取組は、「福祉のまちづくり」を推進するため、多年にわたり社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、長寿をお祝いするとともに、作品を通じ高齢者福祉について理解と関心を深めることを目的としています。今回で三十二回目となり、これまで敬老標語の取組にご尽力を賜りました関係者の皆様に心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、今年も児童生徒の皆さんから多数の作品応募があり、とても嬉しく思います。どの作品にもお年寄りの皆さんとのふれあいを通して、「ありがとう」「長生きしてね」などの感謝の言葉や、知恵や経験に対する尊敬の言葉、中には「無理をしないでね」と気遣う言葉など、子どもたちの思いがあらわれていました。小学生の皆さんの作品からは、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんの優しき笑顔が頭に浮かんできました。最優秀賞の「ふたりとも ながいきしてね だいすきだ」は自分に優しくしてくるおじいちゃん、おばあちゃんへ「ありがとう！これからもよろしくね！」という気持ちがストレートに表現されています。中学校の皆さんの作品からは、祖父父母の方々への愛情や感謝の気持ちに中学生らしさが感じられました。最優秀賞の「祖父の家 私の大事な 秘密基地」は難しい年頃で悩みや不安も多い中、それを温かく包み込んでくれる祖父父母の優しさや頼もしさが表現されています。

今回の敬老標語作りを通して、児童生徒の皆さんは、お年寄りの方々への感謝や尊敬の気持ちが深くなり、作品を目にしたお年寄りの皆さんは子どもたちの優しい気持ちに触れて一層元気が出てくるのではないかと思います。

核家族化や少子高齢化が進み、子どもたちが高齢者の方々とふれ合う機会も減ってきている中、敬老標語の取組は、子どもたちが自分と高齢者の方々のつながりを改めて考える貴重な機会になっていると思います。

結びになりますが、取り組んでいただいた児童生徒のみなさん、ご指導・ご支援いただいた先生方、家族の方々、誠にありがとうございました。今後も余市町の皆さんが安心して生きがいを持った生活を送ることができ、笑顔あふれる心豊かな町であることをご祈念申し上げます。

あずましい余市カフェ

“あずましい余市カフェ(認知症カフェ)”は認知症の人とその介護するご家族、地域住民、医療・介護の専門職の人など、利用者を限定せず、自由に集い、交流・情報交換することを目的に開催しています。

今回は、余市紅志高校の生徒さんとのコラボ企画を予定しております。是非ご参加ください。

日 時：11月25日(火)
13:00~15:00 (入退場自由)

場 所：余市テラス(黒川町10-3-27)

参加費：無料

申込期日：11月18日(火)

申込問合せ先：余市町社会福祉協議会(22-3156)



6月25日 あずましい余市カフェの様子

令和7年度

暮らしの講座

7月12日、中央公民館にて「暮らしの講座」を開催しました。今年度は認定理学療法士・ピラティスインストラクターの東谷健志氏を講師としてお迎えしました。町民39名が参加され、姿勢タイプや転倒リスク、転倒予防のストレッチ等を学びました。



7月12日 暮らしの講座の様子

第49回 敬老の日・感謝のハガキ送付事業

四寿(喜寿・傘寿・米寿・卒寿)の高齢者(767名)の方へ、長寿をお祝いする感謝のハガキが届けられました。

今年も「敬老の日「感謝のハガキ」を送る事業」が町内の小中学校7校の児童・生徒の協力を得て実施されました。毎年9月の「敬老の日」にちなみ、余市町地域子ども会育成連絡協議会が各学校へ依頼し取り組んでいます。

【主催】余市町地域子ども会育成連絡協議会
事務局：余市町青少年対策室(中央公民館内)

【共催】余市町社会福祉協議会



※この事業は、多くの皆様から寄せられた赤い羽根共同募金からの助成を受けて実施しています。

会員募集

健康で働く意欲のある
余市町在住で60歳以上の元気な方
募集してます。

空いた時間で短期の就業。あなたのライフスタイルに応じた働き方ができます。

高齢者の知識・経験を活かして働ける

公益社団法人

余市町シルバー人材センター

就業のご相談はお気軽にお問合せ下さい

☎22-7641 FAX.22-7642

余市町黒川町5丁目22番地

<http://www.yoichi-sc.or.jp/>



令和7年度 福祉講演会のご案内

終活ってなんのため？

～3つの準備すること～

参加無料

お申し込みは
10月6日(月)まで

終活…と聞くと、「なんだか難しそう…」「何から始めたらいいの?」「そもそも本当に必要なの?」と感じる方も多いのではないのでしょうか。今年度の福祉講演会では、おたる権利擁護・終活サポートセンターの高田友子氏を講師にお招きし、終活の必要性を「3つの準備」という視点からわかりやすくお話しいただきます。自分や家族の“これから”を考えるきっかけづくりに…お気軽にご参加ください。

日 時：10月11日(土) 13:30～15:00

場 所：余市町中央公民館

講 師：おたる権利擁護・終活サポートセンター 高田友子氏

申込問合せ先：余市町社会福祉協議会 (22-3156)



スマホ教室のご案内

余市町生活支援・
介護予防体制整備事業

安心して安全にスマートフォンを使うため、携帯電話会社のご協力により、スマホ教室を開催します。

インターネットや地図アプリ、メッセージアプリ(LINE)の使い方をはじめ、スマホ詐欺対策などについて実施します。貸出用デモ機を使って講座を行いますので、まだスマホを持っていない方も受講可能です。

どこの携帯電話会社をご利用でもお申込みいただけますので、是非ご参加ください。

日 時：10月22日(水) 13:30～15:30 / 場 所：余市町中央公民館

参加費：無料 / 講 師：ソフトバンク(株) / 定 員：20名(先着順)

申込問合せ先：余市町社会福祉協議会 (22-3156)

**10月から
後期スタート!**

「ふまねっと運動教室」に

参加してみませんか?

「ふまねっと運動教室」とは…

50センチ四方のマス目でできた大きな“あみ”をステップや手拍子などを楽しみながら、踏まないようにゆっくり慎重に歩く運動で、体の機能向上が目的ではなく、教室を通じて地域との「交流」を重視した介護予防教室です。現在、町内4ヵ所で開催中です。

お申し込みは、随時受け付けておりますので、ご興味のある方はぜひご連絡ください。

✳**対 象 者**：余市町民の方(年齢制限なし)

✳**利 用 料**：1回100円

✳**開催日時**：中央公民館・大浜中老人寿の家 月2回(1月は1回)

月曜日 午後1時30分～午後3時

福祉センター本館・福祉センター入舟分館 月2回(1月は1回)

木曜日 午後1時30分～午後3時



会場／福祉センター入舟分館

余市町生活支援・介護予防体制整備事業

「お互いさまの地域を育むために」通信

高齢化率が40%を超える余市町において「シニア世代の活躍」が地域づくりや介護予防にとっても重要になります。地域が元気になる魔法の言葉「私でできることでよければ・・・」自分ができるちょっとしたことからお互いさまの地域づくり「助け合い・支え合い」について、考えてみませんか。

余市町生活支援・介護予防体制整備事業では、

ちょっとした生活の困りごとを
地域の中で解決できる体制づくり

目指します

高齢者の社会参加の推進

- ・買い物に行くのが難しい・・・
- ・電球交換ができなくなった
- ・庭の草むしりが大変・・・
- ・一人暮らしで閉じこもりがち



第二の人生、
何か始めてみたい...
そんな気持ちは
ありませんか？

- ・趣味や特技を活かして活動したい
- ・簡単なボランティアならしてみたい
- ・気軽に通える居場所を作りたい
- ・社会貢献に興味がある、活動したい
(個人・団体・企業として)

地域での助け合い・支え合いにより解決
することができれば、**高齢になっても、
住み慣れた地域で安心して暮らし続ける
ことができます**



元気なシニア世代が社会参加を行うことは、ちょっとした困りごとを抱える高齢者の助けとなるだけでなく、お互いさまで**自身の心身の健康維持・介護予防にもつながります**

～講演会のお知らせ～

無料

“お互いさまの地域を育むために” 2025

■日時：12月6日(土)13：30～ ■場所：余市町中央公民館

「苫小牧市における住民とともに取り組む支え合い活動について
～ひとりひとりの笑顔のために 今できること～」

講師：千寺丸 洋氏(苫小牧市社会福祉協議会)

申込問合せ先：余市町社会福祉協議会(22-3156)



よいちいきづくり
について
一緒に考えませんか

今年度は、生活支援体制整備事業において様々な取り組みを行っている苫小牧市社会福祉協議会の千寺丸洋氏をお招きし、講演会を開催します。ひとりひとりの笑顔のために、今できることを教えていただきます。
地域で暮らす私たちにとって、地域づくりは自分の暮らしを豊かにすることにつながります。
みなさまのご参加をお待ちしております。

年中無休 24時間営業

お客様の想いに寄り添い、
まごころを込めた葬儀をお届けします。

24時間365日ご利用可能な安置施設を完備

(有) 余市葬祭社

中道造花店

余市町黒川町12丁目83-4(本社)

☎22-3254 FAX 23-4241



もしものとき安心と信頼の全国ネット
if共済会取扱加盟店

●経済産業大臣認可 全国葬祭業協同組合連合会
●国土交通大臣認可 全国霊柩自動車協会 加盟店

葬儀専用式場

中道すすらんホール

住宅型御安置施設

中道すすらんホール 別館 和 なごみ

余市町黒川町13丁目10-1 ☎21-4499

家族葬・法要式場

中道さくらホール大川

余市町大川町3丁目79 ☎48-9494

運動期間
10月1日
▼
12月末日

赤い羽根共同募金

令和7年度目標額
1,980,000円

今年もご協力お願いします

赤い羽根共同募金は「計画募金」です。

3～5月

助成計画と
目標を立てる



助成計画を立て、要望を実現するために必要な金額を「目標額」として決め、募金活動の準備に取り掛かります。

10月1日

募金活動が
一斉にスタート



全国各地で10月1日から赤い羽根募金、12月1日から歳末たすけあい募金運動が始まります。

翌年度に向けて

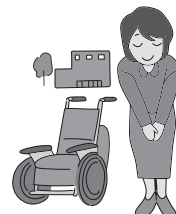
福祉団体から
申請を募集



社会福祉施設や団体、ボランティアなどから、助成が必要な福祉活動の申請を募集し、配分委員会等により申請内容を調査、検討します。

翌年4月

集計後
募金は助成先へ



寄付金額を勘案し、助成先と助成金額を決定します。4月に助成金が交付され、道内の福祉活動に使われます。

あ り が と う
メ ッ セ ー ジ

共同募金は、たくさんの町民の方々のやさしさによって支えられています。令和6年度に皆様からお寄せいただいた募金の中から、今回助成決定を受けた団体より、感謝の言葉が届いていますのでご紹介します。

余市町赤十字奉仕団 ボランティア活動育成事業

「今年も炊き出し訓練、そして赤十字救急法講習を助成金により実施できました事に、感謝を申し上げます。救急時に、皆様の役に立てるように日々、訓練、研修に励んで参ります。ありがとうございました。」



デザイン!

事務用品!

印刷以外もおまかせ!

株式会社 **おおはし**

〒046-0004余市郡余市町大川町14丁目14番地
TEL 0135-23-4591・FAX 0135-22-3600

E-mail : oo84@cocoa.ocn.ne.jp



令和6年度(第78回) 共同募金運動結果報告

令和6年度も余市町内の皆さまからのあたたかいご支援の気持ちとたくさんの募金が寄せられました。

ご協力ありがとうございました

令和6年度 共同募金総額
3,055,689円

赤い羽根共同募金 1,870,578円

歳末たすけあい募金 1,185,111円

令和6年度赤い羽根共同募金結果

募金区分	実績額
① 戸別募金	1,617,057円
② 法人募金	41,000円
③ 街頭募金	45,420円
④ 学校募金	50,452円
⑤ その他	116,649円
合 計	1,870,578円

皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金のうち、819,578円は「余市町社会福祉協議会」を通じ、次のとおり令和7年度において、様々な地域福祉活動推進のため有効に活用されます。

令和7年度余市町社会福祉協議会/地域福祉事業(共募助成分)



事業区分	予算額	%
・高齢者福祉のために	30,000円	3.7%
・ボランティアの育成・活動支援のために	30,000円	3.7%
・地域福祉活動のために	759,578円	92.6%
合 計	819,578円	

令和6年度 歳末たすけあい募金結果【運動期間】12月1日▶12月31日

集められた募金は、一旦「北海道共同募金会」で集約され、翌年度、計画に基づき必要な金額を申請の上、余市町共同募金委員会へ助成されます。

募金総額
1,185,111円

令和6年度
助成内訳

・歳末見舞金の贈呈	444,000円
・地域福祉サービス基盤整備事業	29,040円
・障害児養護世帯就学祝贈呈事業	80,000円
・社会福祉団体、NPO法人などへの支援	530,000円
・歳末たすけあい運動にかかる経費	90,845円
合 計	1,173,885円



令和8年度

地域福祉活動助成事業のご案内



公募による応募団体募集のお知らせ

よいち社協では、町民の皆さまからお預かりした社協会費や寄付金、共同募金からの助成金等、貴重な浄財を主な財源として、余市町内で活動するボランティアグループや福祉団体に対し助成を行い、活動の支援を行うことにより地域福祉の推進を図っています。令和8年度応募団体を募集いたしますので、次の応募要領をご参照のうえ申請して下さい。

応募要領(概要)

対象団体	・余市町内で1年以上継続した活動実績のあるボランティア団体等 ・構成人員が5名以上で代表者や会計責任者を定めていること ・法人格を有する団体でないこと(NPO法人は除く) ・宗教、政治、営利活動を目的とする団体でないこと
対象事業	高齢者、障害者、児童等の福祉の向上を目的とした自主的・積極的な活動に資する事業
助成金額	1団体につき事業費の3分の2以内で上限額3万円
申請方法	申請書に必要な書類を添付して、11月28日(金)までに提出して下さい。 ※応募要領・申請書の様式は、本会ホームページからダウンロードできます。 http://yoichi-shakyo.or.jp/

提出先・問合せ先 余市町社会福祉協議会 〒046-0011 余市町入舟町400番地 ☎22-3156

ご寄付いただき ありがとうございました

令和7年6月～9月

- 戸井会計事務所 所長代理
有限会社経理センター 代表取締役社長
鶴間 隆 様 (小樽市) 30,000円
- ニッカウキスキー株式会社 北海道工場 様
ニッカディスティラリーサービス株式会社 様
(社会貢献活動の一環 /
ニッカ版エコマイレージ活動) 80,000円

皆様のご寄付は福祉のまち
づくり推進のため、有効に
活用させていただきます。



無料相談会のご案内

ひとりで抱え込まないでまずはご相談ください。
お電話でもかまいません。

- ・会 場 余市町福祉センター入舟分館
- ・申込み 余市町社会福祉協議会 ☎ 22-3156

今後の相談日

【心配ごと相談】13:00～16:00

10月15日・12月17日

【あんしん法律相談】

13:30～14:30 (要予約)

10月6日・11月10日・12月8日



2025

ふれあいフォトコンテスト 作品募集!

【応募締切】10/31 (金) ※当日までに必着

今年は「きずな」をテーマに、家族への感謝や家族団らんのひととき、子育てを支え合う様子、お年寄りの生き生きとした姿や生活の様子など、思い思いに「きずな」をイメージした写真をご応募ください。見る人の心に響く感動的な作品をお待ちしております。

【募集要項】

- ✦ テー マ / 「きずな」
- ✦ 被 写 体 / 家族、子供、高齢者 ※被写体となっている人に必ず応募の承諾を得てください。
- ✦ 作品規格 / 応募者本人が撮影 (過去1年以内) した未発表の作品。
カラープリントでサイズは2L判(127mm×178mm)に限る。
撮影画像の加工・合成等の修正した写真は不可。
トリミングは可。写真に日付が入らない様にして下さい。
- ✦ 応募資格 / 余市町在住又は在勤の18歳以上の方
※本コンテストはアマチュアの方を対象としていますので、プロの方からの
ご応募は対象外とさせていただきます。
- ✦ 応 募 先 / 〒046-0011 余市町入舟町400番地 余市町社会福祉協議会内
「ふれあいフォトコンテスト」係 ☎22-3156
- ✦ 入 賞 / 【最 優 秀 賞】1名様: 1万円商品券・記念品
【優 秀 賞】2名様: 5千円商品券・記念品
【審査員特別賞】2名様: 3千円商品券・記念品
- ✦ 入選発表 / 11月をめどに審査し入賞者へ通知します。

※詳細については、町内公共施設に備え付けのチラシをご覧ください。

本会ホームページからもダウンロードできます。http://yoichi-shakyo.or.jp/

【主催】社会福祉法人余市町社会福祉協議会 【共催】子育てサポートセンター